

## 東葛中部地区総合開発事務組合財政状況公表書

東葛中部地区総合開発事務組合財政状況の公表に関する条例（平成17年東葛中部地区総合開発事務組合条例第8号）に基づき、平成24年4月1日から平成24年9月30日現在までの財政状況を下記のとおり公表します。

平成24年12月26日

東葛中部地区総合開発事務組合  
管理者 秋山浩保

### 記

東葛中部地区総合開発事務組合財政状況（一般会計）

- 1 まえがき
- 2 平成24年度当初予算の概要
- 3 一般会計歳入歳出予算の執行状況
- 4 財産及び地方債の現在高
- 5 平成23年度決算の概要
- 6 今後の財政運営方針



## 東葛中部地区総合開発事務組合財政状況（一般会計）

### 1 まえがき

東葛中部地区総合開発事務組合（以下「組合」といいます。）の財政状況の公表は、柏市、流山市、我孫子市（以下「関係市」といいます。）からの分担金及び負担金等がどのように使われているかなどについて、毎年6月と12月の2回行っているものです。今回は、平成24年度予算の平成24年4月から9月までの執行状況と平成23年度の決算の概要についてお知らせします。

### 2 平成24年度当初予算の概要

#### (1) 平成24年度予算編成方針について

内閣府が7月に発表した月例経済報告では、「景気は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、このところ上向きの動きが見られる。」とする一方で、「電力供給の制約や原子力災害及び原油高の影響に加え、海外経済の回復がさらに緩やかになること等により、景気が下振れするリスクが存在する。また、デフレの影響や、雇用情勢の悪化懸念が依然残っていることにも注意が必要である。」と指摘している。

関係市においても、市税が減少する一方で、扶助費などの社会保障費を始めとした経常的な経費が増加しており、引き続き厳しい財政運営が続いています。このため、各市とも財源の確保と事業の見直しを図っており、事務組合への関係市負担金についても抑制が求められています。

このような中、みどり園については民営化基本方針に基づくPFI事業を、また、斎場については施設の維持及び更新を進めていかなければなりません。さらに、両施設においては、市民サービスの充実に努めながら、効率的で計画的な運営が求められています。

このような状況を踏まえ、平成24年度の予算編成に当たっては、引き続き健全財政確保の観点から、事務事業全般について、徹底した見直しと簡素化及び効率化を積極的に推進す

るとともに、限られた財源を有効に活用するため、重要度・緊急性を十分検討し、優先度の高いものへ予算を重点的に配分していくものとなりました。

## (2) 平成24年度における主要事業

### ア 総務課（総務費）

総務課は、文書、人事、企画、事務管理等の総務事務、予算、決算、出納、財産管理、契約等の財務事務のほか、議会議務、監査事務を行っています。

平成24年度については、「みどり園民営化基本方針」に基づき、みどり園改築等PFI事業について、PFIモニタリング業務を平成25年度までの3か年の継続事業により行います。

### イ みどり園（民生費）

みどり園は、障害者自立支援法に基づく障害者支援施設（知的障害者入所更生施設）として、設備機能を活用し、障害者の自立及び社会経済活動への参加を促進するため、生活介護、施設入所支援及び短期入所サービス等の地域療育事業を行っています。

平成24年度については、「みどり園民営化基本方針」に基づき、引き続き地域生活移行訓練を実施し、新規入所者の抑制を継続するとともに利用者のスムーズな地域生活移行を推進します。

### ウ ウイングホール柏斎場（衛生費）

ウイングホール柏斎場は、火葬場、待合室、霊安室及び式場の管理業務、霊柩自動車の運行業務を行っています。

平成24年度については、利用者が快適かつ安心して利用できるよう施設設備の維持管理に努めるとともに、施設機能や設備の性能を十分に発揮するため、火葬炉の修繕等を行います。

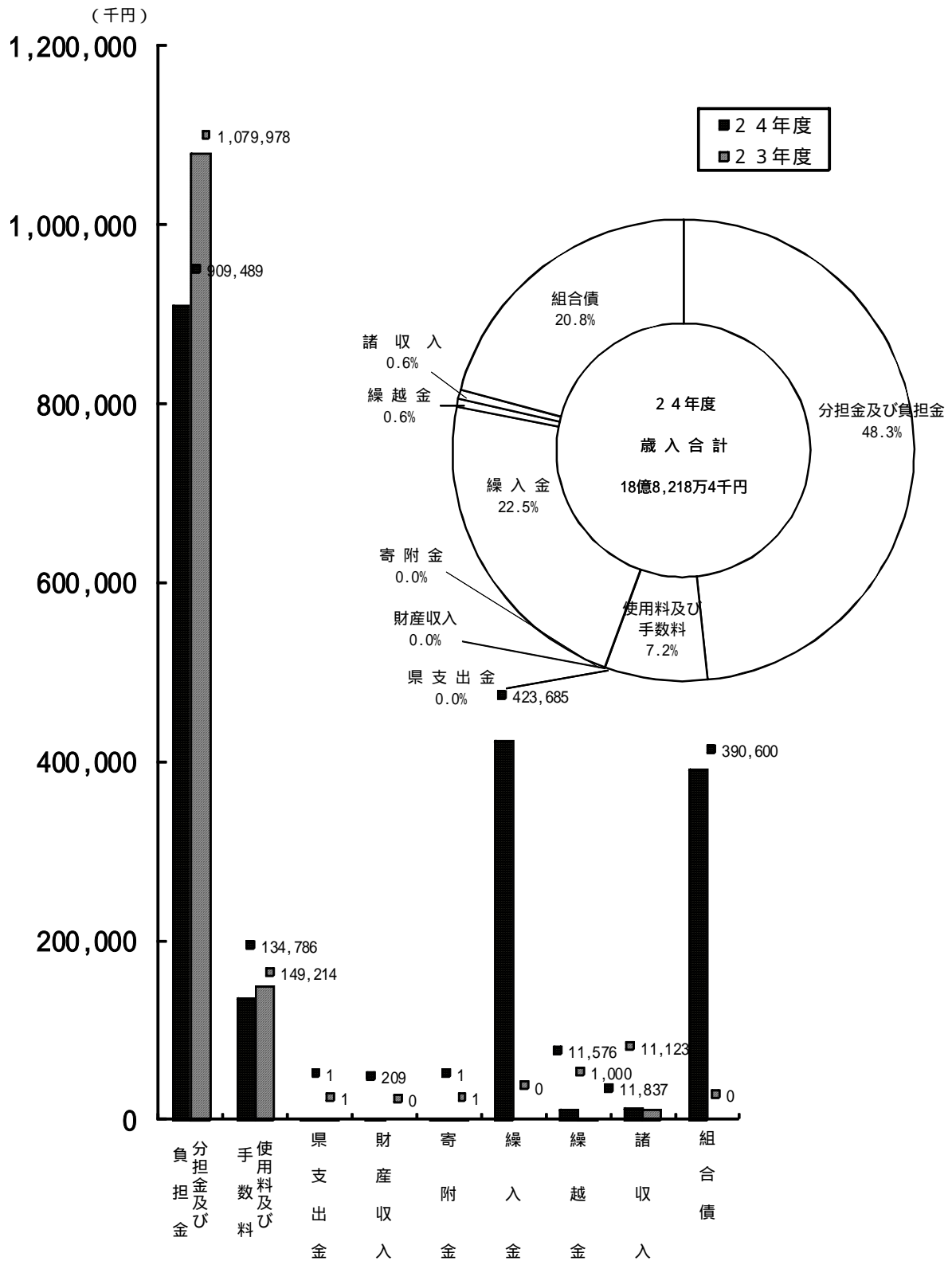
## 3 一般会計歳入歳出予算の執行状況

### (1) 当初予算

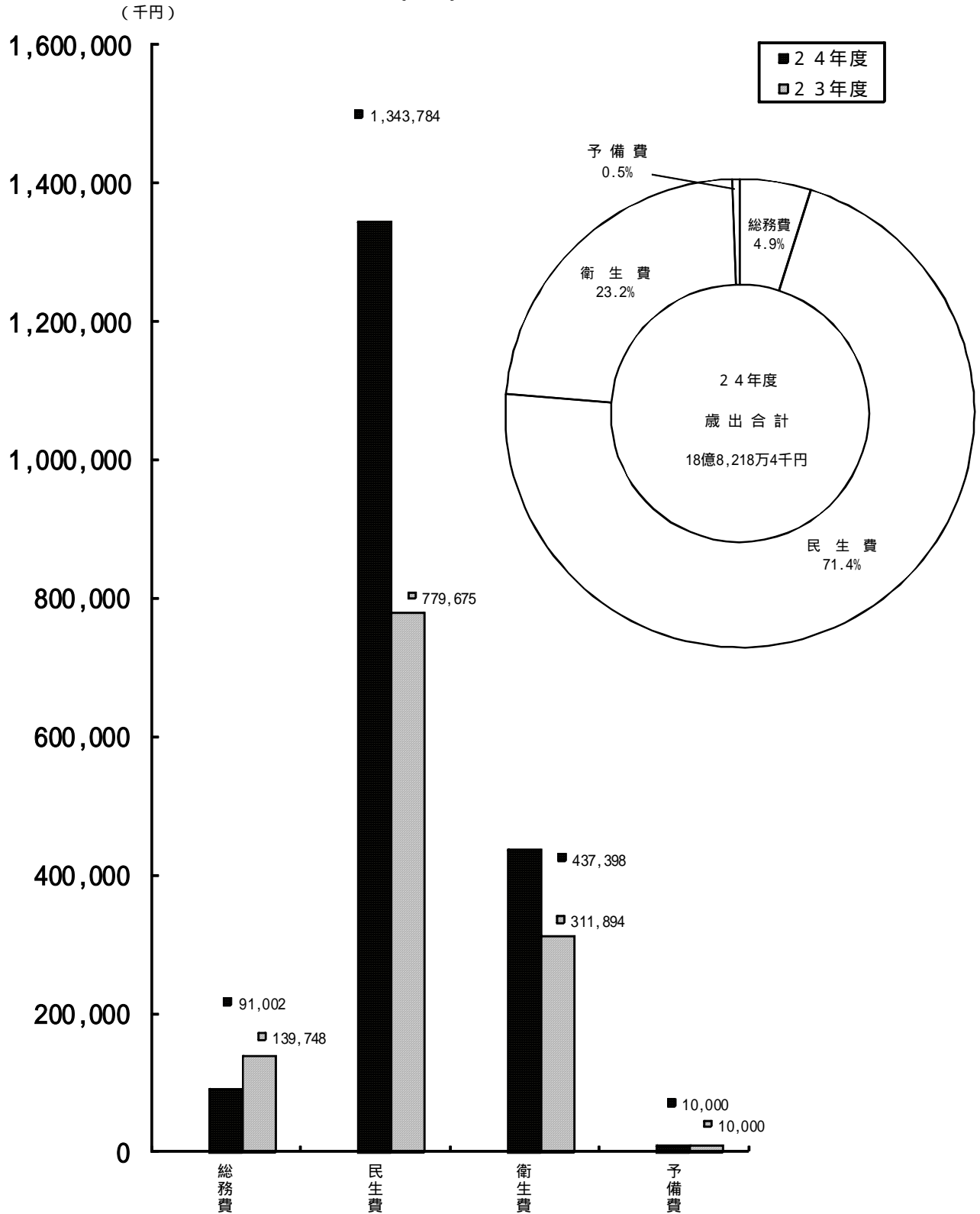
平成24年度当初予算は、歳入歳出とも18億8,039万9千円で、前年度当初予算に対して、6億5,097万8千

円（52.9%）の増額となっています。

一般会計予算現額（歳入） 前年度比較



一般会計予算現額（歳出） 前年度比較



(2) 収支状況

平成24年9月30日現在における収支状況は、「表1 平成24年度歳入歳出予算の執行状況」のとおりです。

表1 平成24年度歳入歳出予算の執行状況

(1) 歳入

(平成24年9月30日現在)

(単位：千円，%)

款	区分	当初予算額	補正額	予算現額	構成割合	収入済額	対予算現額 収入率	備考
1	分担金及び負担金	909,489	0	909,489	48.3	522,077	57.4	
2	使用料及び手数料	134,786	0	134,786	7.2	63,906	47.4	
3	県支出金	1	0	1	0.0	0	0.0	
4	財産収入	0	209	209	0.0	210	100.5	
5	寄附金	1	0	1	0.0	0	0.0	
6	繰入金	423,685	0	423,685	22.5	172,233	40.7	
7	繰越金	10,000	1,576	11,576	0.6	73,088	631.4	
8	諸収入	11,837	0	11,837	0.6	6,728	56.8	
9	組合債	390,600	0	390,600	20.8	0	0.0	
	歳入合計	1,880,399	1,785	1,882,184	100.0	838,242	44.5	

(2) 歳出

(平成24年9月30日現在)

(単位：千円，%)

款	区分	当初予算額	補正・充当額等	予算現額	構成割合	支出済額	対予算現額と の執行率	備考
2	総務費	90,792	210	91,002	4.9	43,781	48.1	
3	民生費	1,343,784	0	1,343,784	71.4	376,454	28.0	障害者支援事業
4	衛生費	435,823	1,575	437,398	23.2	129,175	29.5	斎場事業
6	予備費	10,000	0	10,000	0.5	0	0.0	
	歳出合計	1,880,399	1,785	1,882,184	100.0	549,410	29.2	

#### 4 財産及び地方債の現在高

##### (1) 財産

公有財産のうち土地は、斎場施設（ウイングホール柏斎場）と障害者支援施設（みどり園）を合わせて38,643.13㎡で、前年同期と変動はありません。建物は、障害者支援施設が一部取壊しにより962.64の減となり、延べ床面積の合計は、10,841.51㎡です。

基金は、財政調整基金及び施設整備基金の現在高合計額が10億7,457万3千円で、前年度同期に対し8,076万の増となっております。その内訳は、財政調整基金が3億7,937万9千円で前年度同期比4万7千円の増、施設整備基金が6億9,519万4千円で前年度同期比8,071万4千円の増となっています。

なお、組合の財産の状況は、「表2 財産の現在高」のとおりです。

表2 財産の現在高

(平成24年9月30日現在)

1 公有財産 (単位：㎡)

区 分	土 地	建 物		
		木造 (延面積)	非木造 (延面積)	延面積計
斎 場 施 設	20,104.13	177.21	5,844.09	6,021.30
障 害 者 支 援 施 設	18,539.00	146.30	4,673.91	4,820.21
合 計	38,643.13	323.51	10,518.00	10,841.51

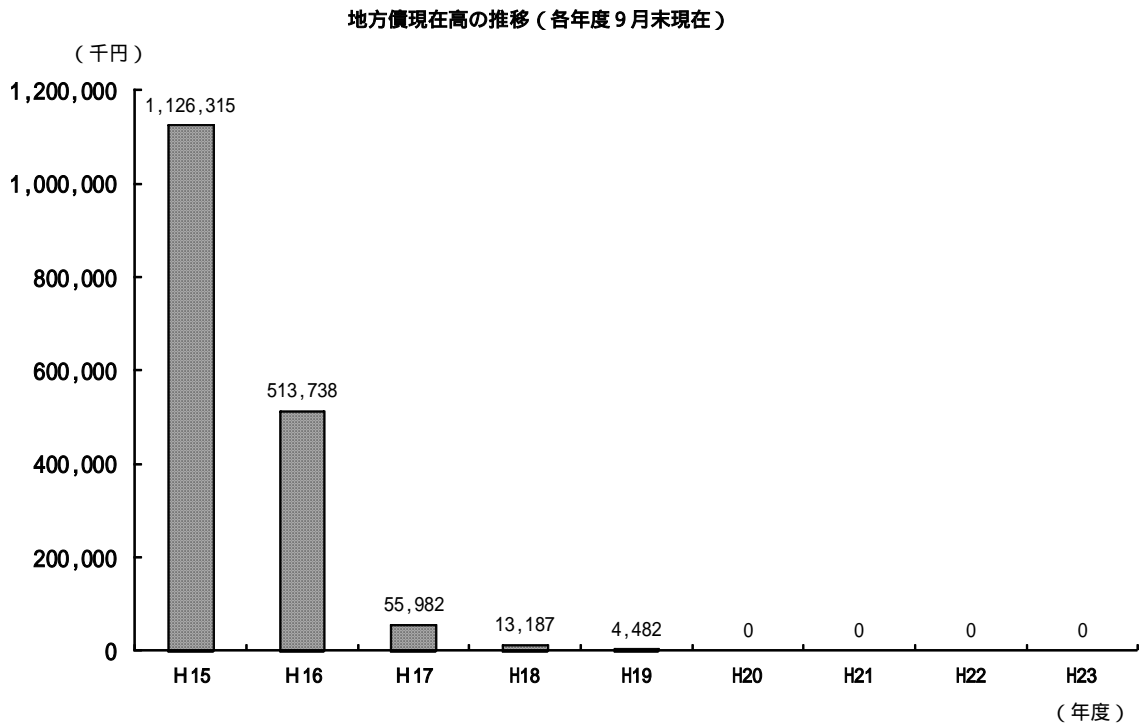
2 基金 (単位：千円)

区 分	金 額
財 政 調 整 基 金	379,379
施 設 整 備 基 金	523,099
合 計	902,478



## (2) 地方債

地方債は平成19年度末をもって完済し，平成24年9月30日現在，一般会計における地方債の残高はありません。なお，平成20年度までの地方債現在高の推移については，次グラフのとおりです。



## 5 平成23年度決算の概要

### (1) 当初予算

平成23年度の当初予算は，12億2,942万1千円で，前年度当初予算に対し，1,189万6千円（1.0%）の減額となっています。

### (2) 補正予算

当初予算に対し，補正を3回行ったため，補正後の予算現額は13億1,018万1千円となりました。平成23年予算の補正状況は，「表3 平成23年度補正予算の状況」とおりです。

表3 平成23年度補正予算の状況

(1) 歳入

ア 総括

(単位：千円，%)

款	区分	当初予算額	2月補正 (第2号)	3月補正 (第3号)	予算現額	構成 割合
			補正予算額	補正予算額		
1	分担金及び負担金	1,073,222	0	0	1,073,222	81.9
2	使用料及び手数料	134,907	0	0	134,907	10.3
3	県支出金	1	0	0	1	0.0
4	財産収入	0	0	124	124	0.0
5	寄附金	1	0	0	1	0.0
7	繰越金	10,000	80,636	0	90,636	6.9
8	諸収入	11,290	0	0	11,290	0.9
	歳入合計	1,229,421	80,636	124	1,310,181	100.0

(2) 歳出

ア 総括

(単位：千円，%)

款	区分	当初予算額	2月補正 (第2号)	3月補正 (第3号)	予算現額	構成 割合
			補正予算額	補正予算額		
2	総務費	103,509	80,636	124	184,269	14.0
3	民生費	769,091	0	0	769,091	58.7
4	衛生費	346,821	0	0	346,821	26.5
6	予備費	10,000	0	0	10,000	0.8
	歳出合計	1,229,421	80,636	124	1,310,181	100.0

イ 補正予算の内容

11月補正(第1号)

(単位：千円)

款	事業内容等	補正前	補正後
総務費	みどり園改築等PFI事業モニタリング業務委託事業(平成23年度~平成25年度)継続費	18,505	7,351

2月補正(第2号)

(単位：千円)

款	事業内容等	補正額
総務費	施設整備基金積立金	80,636

3月補正(第3号)

(単位：千円)

款	事業内容等	補正額
総務費	財産運用収入	124

### (3) 歳入歳出執行状況

歳入は予算現額 13 億 1,018 万 1 千円に対し、収入済額は 13 億 3,146 万 6 千円で、前年度決算と比べて 5,171 万 9 千円（3.7%）の減となりました。また、歳出は予算現額 13 億 1,018 万 1 千円に対し、支出済額は 12 億 5,837 万 8 千円とで、前年度決算と比べて 3,417 万 1 千円（2.6%）の減となりました。歳入歳出差引残高は 7,308 万 8 千円となりましたが、継続費繰次繰越額 1 千円、事故繰越し繰越額 157 万 5 千円があるため、実質収支額は 7,152 万 2 千円となりました。

平成 23 年度決算の概要は「表 4 平成 23 年度一般会計歳入歳出決算」のとおりです。

表4 平成23年度一般会計歳入歳出決算

(1) 歳入

(単位：千円，%)

款	区分	当初予算額	補正予算額	継続費及び継続事業費繰越財源充当	予算現額	収入済額	収入割合	構成比
1	分担金及び負担金	1,073,222	0	0	1,073,222	1,095,477	102.1	82.3
2	使用料及び手数料	134,907	0	0	134,907	132,683	98.4	10.0
3	県支出金	1	0	0	1	0	0.0	0.0
4	財産収入	0	124	0	124	125	100.8	0.0
5	寄附金	1	0	0	1	0	0.0	0.0
7	繰越金	10,000	80,636	0	90,636	90,636	100.0	6.8
8	諸収入	11,290	0	0	11,290	12,545	111.1	0.9
	歳入合計	1,229,421	80,760	0	1,310,181	1,331,466	101.6	100.0

(単位：千円)

区分	柏市	流山市	我孫子市	左以外の市町村	合計
分担金及び負担金の内訳					
市負担金	392,213	171,095	154,572	-	717,880
障害者福祉費負担金	215,571	79,446	78,039	4,541	377,597
合計	607,784	250,541	232,611	4,541	1,095,477

(2) 歳出

目的別歳出

(単位：千円，%)

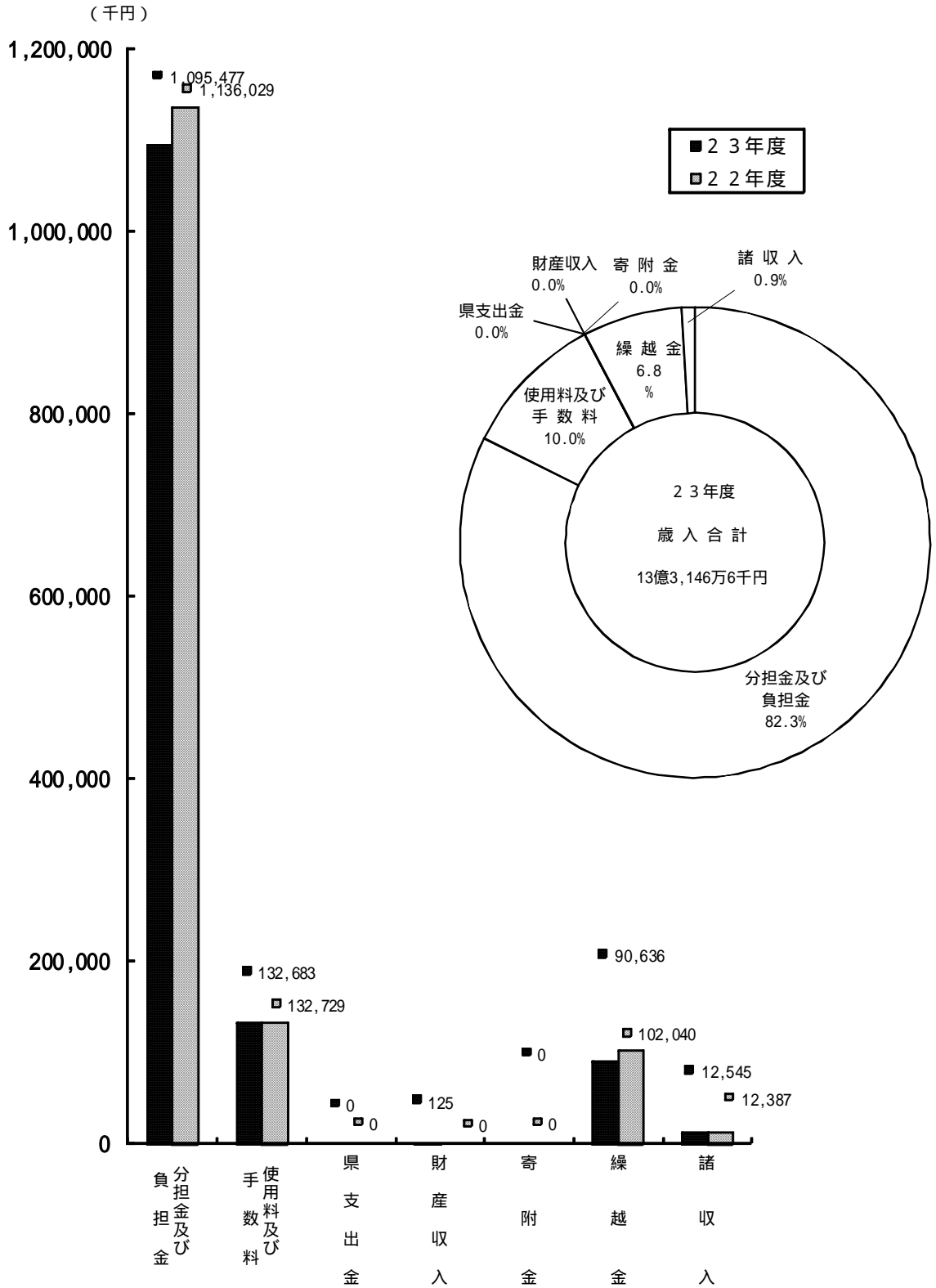
款	区分	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	支出割合	構成比
2	総務費	103,509	80,760	0	4,859	189,128	173,540	1	91.8	13.8
3	民生費	769,091	0	0	0	769,091	741,132	0	96.4	58.9
4	衛生費	346,821	0	0	1,551	348,372	343,706	1,575	98.7	27.3
6	予備費	10,000	0	0	6,410	3,590	0	0	0.0	0.0
	歳出合計	1,229,421	80,760	0	0	1,310,181	1,258,378	1,576	96.0	100.0

性質別歳出

(単位：千円，%)

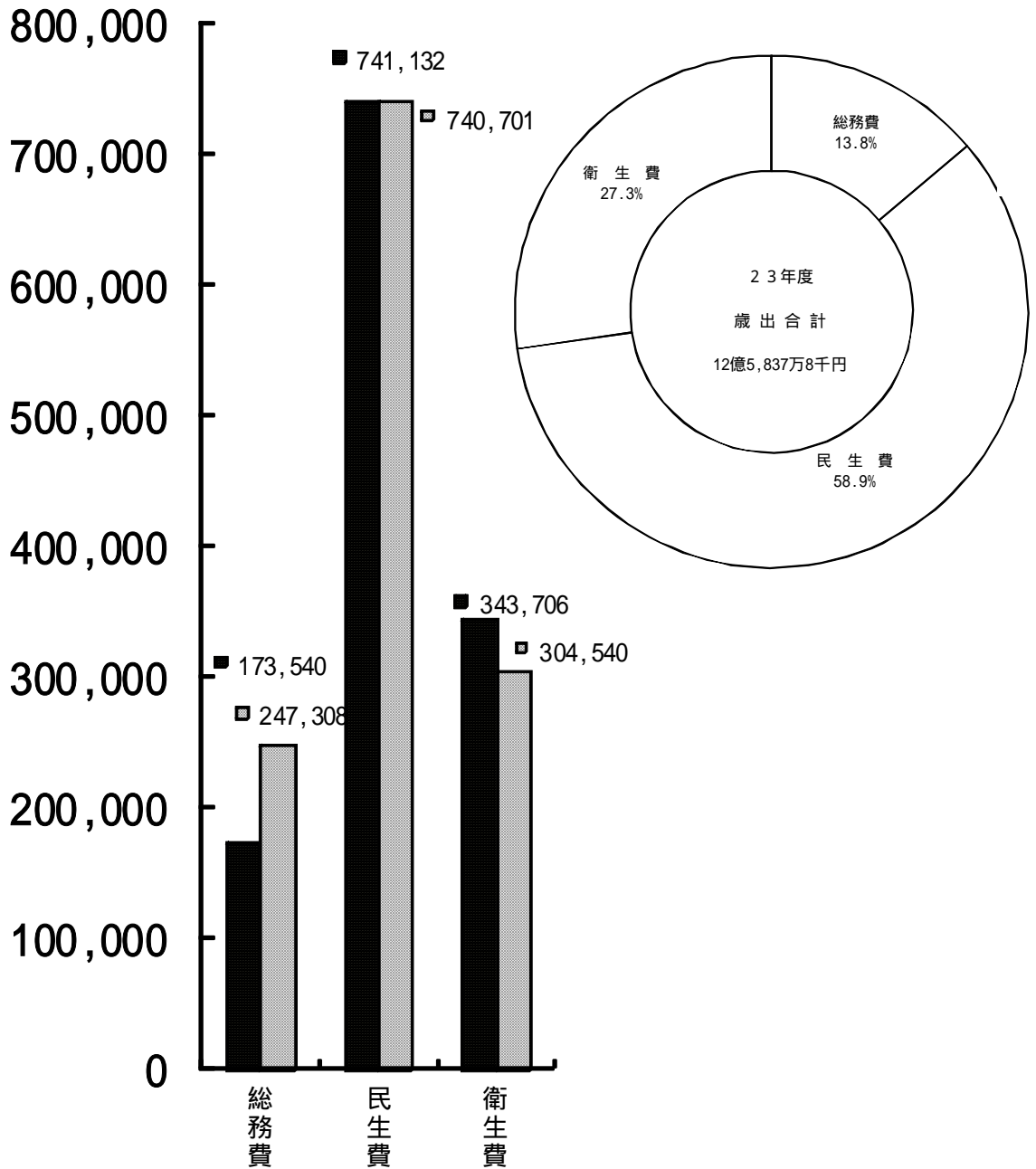
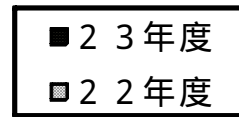
区分	決算額	構成比	前年度比
義務的経費	649,879	51.6	0.7
人件費	649,820	51.6	0.7
扶助費	59	0.0	8.1
公債費	0	0.0	-
經常的経費	496,962	39.5	2.4
物件費	461,666	36.7	1.0
維持補修費	21,410	1.7	284.7
補助費等	13,886	1.1	2.7
積立金	80,762	6.4	46.5
普通建設事業費	30,775	2.5	1,634.3
単独事業	30,775	2.5	1,634.3
合計	1,258,378	100.0	2.7

平成23年度一般会計歳入決算 前年度比較



平成23年度一般会計歳出決算 前年度比較

(千円)



## 6 今後の財政運営方針

組合を取り巻く財政環境は，国内経済の低成長が続き，関係市においても，依然として厳しい状況が続いています。財源の中心を占める関係市からの負担金については引き続き抑制が求められています。

このような中において，みどり園については「みどり園民営化基本方針」に基づくPFI事業を，また，ウイングホール柏斎場については計画的な施設の維持及び更新を進めていかなければなりません。さらに，両施設においては，市民サービスの充実に努めながら，効率的で計画的な運営が求められています。

このような状況を踏まえ，引き続き健全財政確保の観点から，事務事業全般について，徹底した見直しと簡素化及び効率化を積極的に推進していきます。

